

授業科目	英語教科教育法 I				単位	2		
履 修	選択	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語)		ナンバリング	0		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP4-3			
担当教員	塚本 美紀							
授業概要	本授業では、中学校や高等学校の英語教育に関する基本的な知識を身につけ、英語教師になるために必要な姿勢や資質等について学ぶことを目的とする。英語教育を取り巻く状況や言語や学習者の捉え方について理解するとともに、学習指導要領についても学ぶ。また平成 23 年度からの小学校外国語活動必修化に伴い小・中・高連携も視野に入れた幅広い知識を身につけることも目指す。この授業は遠隔授業として実施する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 英語教育について理論と実践の両面から包括的な理解ができる。 小学校外国語活動、中学校外国語、高等学校外国語の学習指導要領の変遷を理解し、新しい学習指導要領の概要を説明できる。 異文化理解や国際理解にまで視野を拡げた考え方ができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	30	20	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	40		20	10			70	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)	10		10	10			30	
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ul style="list-style-type: none"> 英語教育について理論と実践の両面から包括的に理解し、重要な点について説明できる。 小学校外国語活動、中学校外国語、高等学校外国語の学習指導要領の変遷を理解し、新しい学習指導要領の重要な点について説明できる。 異文化理解や国際理解にまで視野を拡げた考え方ができる。 				<ul style="list-style-type: none"> 英語教育について理論と実践の両面から包括的な理解ができる。 小学校外国語活動、中学校外国語、高等学校外国語の学習指導要領の変遷を理解し、新しい学習指導要領の概要を説明できる。 異文化理解や国際理解にまで視野を拡げた考え方ができる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ: 英語教育と英語教育学 日本における英語教育の変遷を振り返り、英語教育の目的や英語教育学について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
2	テーマ: 英語の国際化と日本の英語教育 国際化時代の英語の役割について考え、日本の英語教育の在り方について考察する。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
3	テーマ: 学習指導要領 小学校、中学校、高等学校の学習指導要領の変遷と新しい学習指導要領について解説する。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
4	テーマ: 学習者 学習に影響を及ぼすさまざまな学習者要因について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
5	テーマ: 英語教員 教師の役割と教師が関わるさまざまな要因について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
6	テーマ: 小学校における外国語活動・外国語科 外国語活動及び外国語科の目標や内容について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
7	テーマ: 英語教授法 さまざまな教授法について、背景となる理論と指導法について紹介する。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
8	テーマ: 第二言語習得と英語教育 英語教育における第二言語習得研究の意義について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
9	テーマ: コミュニケーション能力の育成 コミュニケーション能力について説明し、それを養成するために必要なことについて考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
10	テーマ: リスニングとスピーキング 効果的なリスニングとスピーキングの指導について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
11	テーマ: リーディングとライティング 効果的なリーディングとライティングの指導について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
12	テーマ: ティーム・ティーチング ティーム・ティーチングの効果的な在り方について考える。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
13	テーマ: 測定と評価 さまざまな評価の方法について解説する。	講義 演習	予習: 該当部分の予習 復習: レポート作成	90
14	テーマ: まとめ 第1回から第13回までの授業を振り返る。	講義 演習	予習: これまでの学修の振り返り	200
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「教育原理」、「教育心理学」で学修した知識。			
テキスト	『新学習指導要領にもとづく英語科教育法 第3版』望月昭彦 編著（2018年）（大修館書店） 『現場で使える教室英語』石渡一秀 他著（2011年）（三修社）			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『小学校学習指導要領解説外国語活動編』（平成29年）（文部科学省） 『中学校学習指導要領解説外国語編』（平成29年）（文部科学省） 『高等学校学習指導要領解説外国語編』（平成30年）（文部科学省）			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	生徒の成長の場面に立ち会うことができる教員という仕事は、大変やりがいのある仕事ですが、生徒を指導するためには十分な知識とそれらを効果的に指導する技術が必要です。日頃から自分の英語力の向上を心がけるとともに、この授業で英語教育に関する知識をしっかりと身に付けてください。			
達成度評価に関するコメント	試験、レポート、発表の内容については、授業の中で指示をする。			

